

埼玉ゆかりの偉人（横瀬町）

加藤兼安（かとう かねやす）

生年～没年 天明6年（1786年）～安政4年（1857年）
別 名 治兵衛
出 生 地 横瀬町大字横瀬 川西地区三角
職業・功績 和算学者
著書・作品 『知慧車』 ※現在確認されていない
加藤兼安の碑（1848年建立）
そ の 他 天保から嘉永年間にわたり数術を広め、
門弟は実に1,000名を超えた。



加藤兼安の碑（町指定史跡）

加藤良正（かとう よしまさ）

生年～没年 文政3年（1820年）～明治25年（1892年）
別 名 加藤軍司良正
出 生 地 吉田町久形 のち横瀬町根古屋の加藤家の養子へ
職業・功績 気楽流柔術家
道場「英武館」創設 加藤良正の碑（1893年建立）
そ の 他 気楽流柔術第12代菅沼勇輔良金で弟子で第13代を
継承。横瀬や秩父に同流を普及させ、門弟1000名を
数え、他郡他県にも及んだ。
同流は戦国期の武技から発達したもので、攻撃して
きた敵を必ず倒すことを目的とした武術である。



加藤良正の碑（町指定史跡）

大野武子（おおの たけこ）

生年～没年 昭和16年（1941年）～昭和55年（1980年）
別 名 姿 多恵子（すがた たえこ）
出 生 地 横瀬町大字横瀬
職業・功績 文学・俳人
筋ジストロフィーと闘いながら創作活動をおこなう。
著書・作品 句集『砂色の灯』
『燕子花かきつばたの人と秩父の女流俳人・大野武子伝』
句碑「生きるこそ 水際に咲きし かきつばた」
(1981年建立 横瀬町「姿の池」堤)



大野武子の句碑